

つながり

市同協加布里支部

令和6年3月1日発行
平成10年起
第100号
コミュニティセンター歌舞里
TEL/FAX322-3026

令和5年度 事業報告

会計監査	4月1日(土)	歌舞里館
理事会	5月7日(日)	歌舞里館
総会	5月14日(日)	歌舞里館
行政区 人権研修	8月20日(日)	神在二 「サラーマット」
	10月21日(土)	東 「バースデイ」
	10月14日(土)	岩本 「カンパニユラの夢」
	11月11日(土)	神在五 「バースデイ」
	12月10日(日)	神在一 「バースデイ」
	2月17日(金)	神在三 「バースデイ」
同和問題啓発	7月1日(土)	街頭啓発 (サニー)
		講演 「人間らしく生きる」 (東田紀元氏)
視察研修	10月13日(金)	佐賀市佐賀城本丸歴史館・佐野常民記念館
ふるさと文化祭	10月29日(日)	歌舞里館
人権映画祭	12月2日(土)	街頭啓発 (サニー)
		人権標語表彰式 (加布里小学校5・6年生)
		人権映画 「荒野に希望の灯をともし」
広報誌 「つながり」	6月1日(木)	総会内容・小学校の取組
	7月25日(火)	視察研修報告・映画案内
	12月2日(土)	人権標語
	3月1日(金)	ありがとうメッセージ
講座	2月28日(水)	糸島の歴史に見る人権
	3月7日(木)	ジェンダー平等ってなんですか？

つながり100号発行にあたって

広報誌第1号人権新聞から、今回の第100号つながり発行まで25年が経っています。広報誌が発行された当時は、どのような内容の文章などが書かれていたのでしょうか。とても気になりますとともに、人権等に関心をしめさなかった自分を深く反省しております。

来年度から第101号が発行されますが、さらに月日が立った25年後に発行される第200号はどのような広報誌になっているのでしょうか。25年先の校区指導員さんも、様々な課題について校区の皆様に関心を持っていただき、理解を深めていただくため、いろいろな取り組みをされていることと思います。そのころの広報誌は現在のように紙に印刷して、各家庭に配布される時代ではないかもしれませんね。

これからも、皆様方とともに、人権尊重のまちづくりや人権教育、啓発につながるような広報誌を作成して行きたいと思っていますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくご願ひ申し上げます。

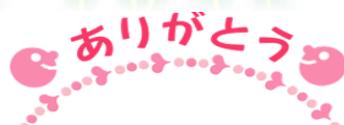
市同協加布里支部支部長 谷口勝則



100字で伝えるありがとうメッセージ



いつもご飯を作ってくれてありがとう。習い事させてくれてありがとう。自分の好きなことさせてくれてありがとう。いろんなものを買ってくれてありがとう。100字にはおさまらないほど365日、毎日、毎日これからもありがとう。
加布里 ゆづ



君と一緒にならいつも楽ちん。神社巡りも、近くの山登りも。ちょっとオシャレな服だって、美術館だって平気。旅行でも大活躍。去年はヨーロッパの石畳も一緒に歩いたね。私の黒い革製スニーカーへ、いつもありがとう。
加布里東 和ちゃん



逢うのが待ち遠し。先日、遠くへ出かけて逢ってきたばかりなのに、早く汽車がくれば良いのになあ!ホームのベルになった。まずは、どちらの孫を抱こうかなと考えていると、孫の方から駆けて来た。ありがとう、また逢えたね。
神在三 えんぴつおじさん



お義母さん旦那さん私のお母さん子供達2人いつもありがとうございます。だいぶ糸島での生活も慣れてきました。これからも助け合いながらみんなで健康に仲よく暮して行きましょう。毎日に感謝して生きていきます。
加布里 こりらっくまらぶ



痛い思いと人情に染みる 今年の師走ゴミ出し途中の道でコケて左手指を骨折してしまいました。入院手術通院一人では何も出来ない。娘の介助あつての日常生活。ありがとうね。お世話になった近所の方々ありがとうございました。
神在三 すみれ



大すきなママへ
いつも、おいしいごはんを作ってくれてありがとう。とくに、ぼくが、だいすきなごはんは、カレーです。ママの作るカレーには、ひみつのかくしあじがあるそうです。だから、おいしいと思います。
加布里 空大

能登半島を地震がうばってから早くも二ヶ月あまりすぎさろうとしています。まだ多くの人達が先の見えない避難の日々を送っています。このような穏やかな日々を暮らせることに感謝の一言です。毎年読ませていただいています“ありがとうメッセージ”。あたたかい風が吹きぬけ、やさしい気持ちになります。大好きなママへ、会うのをまちどおしい“お孫さん”などなど、心がなごむことばですね。うれしいですね。これからも、たくさんの人達が花を咲かせていけたらよいですね。ありがとうございました。
市同協加布里支部支部長 佐藤真弓

ご応募ありがとうございました。

